

# 5病棟の生活のひとコマ

12月のイベントは、誕生会とクリスマス会★

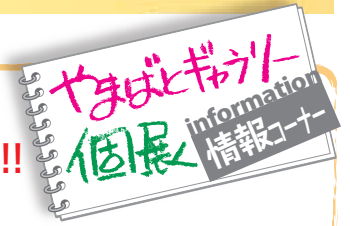


誕生会は、富国生命保険相互会社のCSR活動の一環でプロのソプラノ歌手、ピアニスト、ギタリストの皆さんによるコンサート「きよこの夜」「愛の賛歌」など12曲と12月の誕生者4名それぞれに「ハッピーバースディ」を演奏し、歌っていただきました。患者さんはウツトリ…と聞き入ったり、涙を流したり、足でリズムをとったりする姿が見られました。それぞれにコンサートを楽しんでくれたようです。スタッフも素晴らしい歌声に心癒されました。

クリスマス会は、NPO法人「ワンダー・アート・プロダクション」の皆さんにより、素敵なクリスマス会が開催されました。東京からの参加、本当にありがとうございました。

2015年の5病棟(重症心身障害児(者)病棟)も、ボランティアの皆さまのご厚意により、楽しいイベントをたくさん開催することができました。ありがとうございました。2016年も、5病棟(重症心身障害児(者)病棟)はますますパワーアップ!! 新しい年も元気いっぱい、さまざまなイベントを楽しみたいです。(児童指導員 丸澤 由美子)

あけましておめでとうございます!!



12月はクリスマスの雰囲気いっぱいのギャラリーでしたが、皆さんご覧いただけましたでしょうか。



1月は「新しい年に向けて思うこと」ということで、絵手紙を制作しました。「ピカソ風???」「これは、なんだろう?」「きつと〇〇だよな?」と試行錯誤する作品、思わず吹き出してしまう作品等、個性溢れる作品がいっぱい! やはり5病棟(重症心身障害児(者)病棟)の作品は、芸術性が高い?! です。

新しい年になりましたが、今年もユニークな作品をたくさん制作し、ギャラリーを楽しく明るい雰囲気になりたいと思います。今年のギャラリーもお楽しみに~♪

(児童指導員 丸澤 由美子)



## 医療安全管理室からのお知らせ

23

### “臨床工学技士が行う保守点検について”

臨床工学技士は人工呼吸器や保育器、輸液ポンプなどの医療機器の操作・保守点検・管理を行い、チーム医療の一員としてより安全な医療の提供ができるよう努めています。

今回は医療機器の保守点検に関する取り組みをご紹介します。

保守点検とは医療機器を使用するたびに行う「日常点検」と、使用されていなくても定期的に行う「定期点検」に分けられます。

日常点検では病棟から使用された医療機器を臨床工学技士が預かり、動作に異常がないかを点検しています。

定期点検では動作の点検や消耗品の交換などを行っています。

また壊れた医療機器はメーカーから認定を受けて修

理を行っています。



この部品はここに組んで…



適切に部品を組み立てるために部品を仕分けながら作業を進めます



医療機器によっては特殊な工具が必要となるため、機器別に分類し、作業効率を上げています。

今後も安全に使用できる医療機器を提供することで、メンバーの一員としてチーム医療の役割を担っていききたいと思います。(臨床工学技士 橋爪 康高)